

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公表特許公報 (A)

(11) 特許出願公表番号

特表2014-507829

(P2014-507829A)

(43) 公表日 平成26年3月27日 (2014.3.27)

(51) Int. Cl.	F I	テーマコード (参考)
<b>HO 4 N 21/4788 (2011.01)</b>	HO 4 N 21/4788	5 C 0 5 3
<b>HO 4 N 21/84 (2011.01)</b>	HO 4 N 21/84	5 C 1 6 4
<b>HO 4 N 21/4545 (2011.01)</b>	HO 4 N 21/4545	
<b>HO 4 N 5/91 (2006.01)</b>	HO 4 N 5/91 N	
<b>HO 4 N 5/765 (2006.01)</b>	HO 4 N 5/91 L	
審査請求 未請求 予備審査請求 未請求 (全 16 頁) 最終頁に続く		

(21) 出願番号 特願2013-546223 (P2013-546223)  
 (86) (22) 出願日 平成23年12月15日 (2011.12.15)  
 (85) 翻訳文提出日 平成25年8月26日 (2013.8.26)  
 (86) 国際出願番号 PCT/US2011/065093  
 (87) 国際公開番号 W02012/087735  
 (87) 国際公開日 平成24年6月28日 (2012.6.28)  
 (31) 優先権主張番号 61/426, 487  
 (32) 優先日 平成22年12月22日 (2010.12.22)  
 (33) 優先権主張国 米国 (US)

(71) 出願人 501263810  
 トムソン ライセンシング  
 Thomson Licensing  
 フランス国, 92130 イッシー レ  
 ムーリノー, ル ジャンヌ ダルク,  
 1-5  
 1-5, rue Jeanne d' A  
 rc, 92130 ISSY LES  
 MOULINEAUX, France  
 (74) 代理人 110001243  
 特許業務法人 谷・阿部特許事務所  
 (72) 発明者 ケネス アラン ラドマン  
 アメリカ合衆国 91030 カリフォル  
 ニア州 サウス パサデナ ラ フランス  
 アベニュー 2040

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 映像編集情報を送信する方法およびシステム

## (57) 【要約】

本発明は、ユーザが、音声／映像番組を送信せずに、音声／映像番組のセグメントに関する情報を送信できるようにすることに関する。具体的には、本発明は、ユーザ入力に応答して映像編集の開始時間および映像編集の停止時間を生成し、そしてこの情報を映像資産を識別するデータと一緒に受信者に送信して、受信者が、この情報を映像資産の複製に適用することができるようにする。さらに、この情報は、使用統計を生成し、前記映像資産へのアクセスパラメータを変更し、または前記映像資産の購入の申し出を生成する第三者に送信され得る

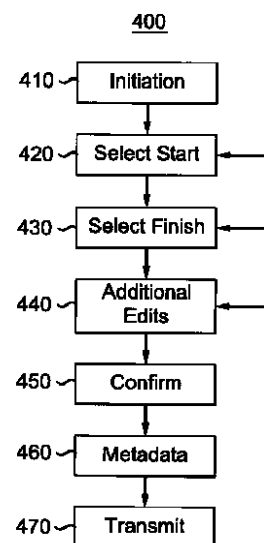


FIG. 4

**【特許請求の範囲】****【請求項 1】**

音声 / 映像番組の表現を生成するステップと、  
前記音声 / 映像番組において第 1 の時間を示す第 1 の入力信号を受信するステップと、  
前記音声 / 映像番組において第 2 の時間を示す第 2 の入力信号を受信するステップと、  
前記第 1 の時間、前記第 2 の時間、および前記音声 / 映像番組の識別を示す情報を備えるデータパケットを送信するステップと  
を備えた方法。

**【請求項 2】**

前記音声 / 映像番組の前記識別は、メタデータを備えた請求項 1 に記載の方法。

10

**【請求項 3】**

前記音声 / 映像番組において第 3 の時間を示す第 3 の入力信号を受信するステップと、  
前記音声 / 映像番組において第 4 の時間を示す第 4 の入力信号を受信するステップと、  
前記データパケットは、前記第 3 の時間および前記第 4 の時間を示す情報をさらに備えるステップと  
をさらに備えた請求項 1 に記載の方法。

**【請求項 4】**

前記第 1 の入力信号および前記第 2 の入力信号は、タッチスクリーン上の 2 つのポイントの表示にตอบสนองして生成される請求項 1 に記載の方法。

**【請求項 5】**

20

前記第 1 の入力の受信にตอบสนองして映像セグメントに関する情報を生成するステップと、  
前記情報を備える映像信号を生成するステップと  
をさらに備えた請求項 1 に記載の方法。

**【請求項 6】**

前記データパケットを第三者に送信して、前記第三者が前記データパケットにตอบสนองして使用統計を生成できるようにするステップをさらに備えた請求項 1 に記載の方法。

**【請求項 7】**

前記データパケットを第三者に送信して、前記第三者が前記データパケットにตอบสนองしてコンテンツのアクセス制限を変更できるようにするステップをさらに備えた請求項 1 に記載の方法。

30

**【請求項 8】**

音声 / 映像番組のソースと、  
前記音声 / 映像番組において第 1 の時間ポイントを示す第 1 の制御信号と前記音声 / 映像番組において第 2 の時間ポイントを示す第 2 の制御信号とを受信するための入力と、  
前記第 1 の時間ポイント、前記第 2 の時間ポイント、および前記音声 / 映像番組を示すデータを備えるデータパケットを生成するためのプロセッサと、  
前記データパケットを受信機に結合するための出力と  
を備えた装置。

**【請求項 9】**

前記音声 / 映像番組を示す前記データは、メタデータを備えた請求項 8 に記載の装置。

40

**【請求項 10】**

前記入力は、前記音声 / 映像番組において第 3 の時間を示す第 3 の入力信号を受信し、  
および前記音声 / 映像番組において第 4 の時間を示す第 4 の入力信号を受信するようにさらに働くことと、前記データパケットは、前記第 3 の時間および前記第 4 の時間を示すデータをさらに備えた請求項 8 に記載の装置。

**【請求項 11】**

前記第 1 の入力信号および前記第 2 の入力信号は、タッチスクリーン上の 2 つのポイントの表示にตอบสนองして生成される請求項 8 に記載の装置。

**【請求項 12】**

前記第 1 の入力にตอบสนองして映像セグメントに関する情報を備える映像信号を生成するた

50

めの表示出力をさらに備えた請求項 8 に記載の装置。

【請求項 13】

前記出力は、第三者によって受信されるために第 2 のデータパケットを前記受信機に結合するようにさらに働き、前記第三者が前記データパケットに応答して使用統計を生成できるようにする請求項 8 に記載の装置。

【請求項 14】

前記出力は、第三者によって受信されるために第 2 のデータパケットを前記受信機に結合するようにさらに働き、前記第三者が前記データパケットに応答してコンテンツのアクセス制限を変更できるようにする請求項 8 に記載の装置。

【請求項 15】

開始時間、停止時間、および音声 / 映像番組の表示を示すデータを受信するステップと、  
前記音声 / 映像番組の表現を検索するステップと、  
前記開始時間と前記停止時間とで境界された前記音声 / 映像番組部分を備える音声 / 映像ストリームを生成するステップと  
を備える映像データを表示する方法。

【請求項 16】

前記検索するステップは、前記データを音声 / 映像番組のメタデータと比較することをさらに備えた請求項 15 に記載の方法。

【請求項 17】

前記検索するステップは、前記データをデータベースと比較することをさらに備えた請求項 15 に記載の方法。

【請求項 18】

前記検索するステップは、ネットワーク経由で前記音声 / 映像番組をダウンロードすることをさらに備えた請求項 15 に記載の方法。

【請求項 19】

購入の申し出を備えるオンスクリーン表示を生成するステップをさらに備えた請求項 15 に記載の方法。

【請求項 20】

前記音声 / 映像番組において第 1 の時間を示す第 1 の入力信号を受信するステップと、  
前記音声 / 映像番組において第 2 の時間を示す第 2 の入力信号を受信するステップと、  
前記開始時間、前記停止時間、前記第 1 の時間、前記第 2 の時間、および前記音声 / 映像番組の識別を示す情報を備えるデータパケットを送信するステップと  
をさらに備えた請求項 15 に記載の方法。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

(優先権の主張)

本出願は、2010 年 12 月 22 日に提出された「映像編集情報を送信する方法およびシステム」と題する米国特許仮出願第 61 / 426487 号明細書の利益を主張し、その開示内容は、参照により本明細書に組み込まれる。

【0002】

本発明は、映像資産を編集する方法および関連装置に関する。具体的には、本発明は、映像編集の開始時間と映像編集の停止時間を決定すること、およびこの情報を、映像資産を識別するデータと一緒に受信者に送信して、受信者がこの情報を映像資産の複製に適用できるようにすることに関する。

【背景技術】

【0003】

この節は、以下に説明される本発明のさまざまな態様と関連させることができる、技術のさまざまな態様を読み手に紹介することを意図する。この論考は、本発明のさまざまな

10

20

30

40

50

態様をより理解し易くするための基礎的な情報を読み手に提供する際の助けになるものとされている。従って、こうした記述は、この観点から読まれるべきであり、先行技術の承認として読まれるべきではないことを理解されたい。

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0004】

インターネットおよびソーシャルメディアにより増大した接続性は、人々に、考え、コメントおよび意見を友人および家族とますます共有したい気持ちにさせる。ユーザはますます、メディアのクリップまたはセグメントを共有したくなるかもしれないが、ユーザがインターネット上でメディアを共有することは著作権で禁止されることが多い。このメディアは、著作権で保護された音声および映像プログラミングを含む場合がある。たとえ双方のユーザがコンテンツにアクセスできたとしても、第1のユーザは、第2のユーザにメディアコンテンツを送信することがなかも禁止される。著作権を侵害せずに第1のユーザが第2のユーザとコンテンツを共有する必要がある。

10

【課題を解決するための手段】

【0005】

本発明に従って、音声/映像番組の表現を生成するステップと、前記音声/映像番組における第1の時間を示す第1の入力信号を受信するステップと、前記音声/映像番組における第2の時間を示す第2の入力信号を受信するステップと、前記第1の時間、前記第2の時間、および前記音声/映像番組の識別を示す情報を備えるデータパケットを送信するステップを備える方法が開示される。

20

【0006】

発明の別の態様に従って、音声/映像番組のソースと、前記音声/映像番組における第1の時間ポイントを示す第1の制御信号および前記音声/映像番組における第2の時間ポイントを示す第2の制御信号を受信するための入力と、前記第1の時間ポイント、前記第2の時間ポイント、および前記音声/映像番組を示すデータを備えるデータパケットを生成するプロセッサと、前記データパケットを送信機に結合するための出力とを備える装置が開示される。

【0007】

本発明の3番目の態様に従って、開始時間、停止時間、および音声/映像番組の表示を示すデータを受信するステップと、前記音声/映像番組の表現を識別するステップと、前記開始時間と前記停止時間とで境界された前記音声/映像番組部分を備える音声/映像ストリームを生成するステップを備える映像データを表示する方法が開示される。

30

【図面の簡単な説明】

【0008】

本発明の上記および他の特徴と利点、およびそれらを実現するやり方がより明らかになり、本発明は、添付図面と併せて以下の発明の実施形態の説明を参照することによってより良く理解されるであろう。

【0009】

【図1】本発明を実装する模範的な環境を示すブロック図である。

40

【図2】本発明を実装する模範的な受信装置を示すブロック図である。

【図3】本発明の実装を表現する模範的なオンスクリーン表示の図である。

【図4】本発明に従った方法の動作の模範的な実施形態の状態図である。

【0010】

本明細書に提示される例は、発明の現在好適な実施形態を示し、そのような例示は、いかなる方法においても発明の範囲を限定するものとして解釈されてはならない。

【発明を実施するための形態】

【0011】

本明細書で説明するように、本発明は、番組セグメントを生成するために、ユーザが現在見ているまたは保存した番組のクリップの開始時間および終了時間を選択できるように

50

する。番組識別データと開始および停止時間とは、コンテンツにアクセスできる他のユーザに送信される。そのデータは、他のユーザが映像コンテンツをユーザ同士で分散しなくても番組セグメントを再生できるようにする。

#### 【0012】

本発明は、好適な設計を有するものとして説明されているが、本発明は、この開示の精神および範囲においてさらに変更され得る。従って本出願は、本発明の一般的な原理を用いた本発明の変形形態、使用または適応を任意に含むことを意図する。さらに、本出願は、本発明が関係し、および添付の特許請求の範囲の範囲内である当技術分野の周知の慣行に含まれるような本開示からの逸脱を含むことを意図する。本発明は、テレビ信号を調整する能力がある衛星またはケーブルテレビのセットトップボックスまたは他の装置のソフトウェアまたは電子機器に実装され得る。開示される装置または技術は、他の信号受信アプリケーションにも使用され得る。

10

#### 【0013】

図1については、コンテンツをホームユーザまたはエンドユーザに配信するためのシステム100の実施形態のブロック図が示されている。コンテンツは、映画スタジオまたは制作会社などの、コンテンツソース102を発信元とする。コンテンツを、2つの形式のうちの少なくとも1つで供給できる。形式の1つは、放送形式のコンテンツとすることができる。放送コンテンツは、放送アフィリエイトマネージャ104に提供され、マネージャ104は、典型的には、アメリカンブロードキャスティングカンパニー(ABC)、ナショナルブロードキャスティングカンパニー(NBC)、コロニアブロードキャスティングカンパニー(CBC)などの、全国放送サービスである。放送アフィリエイトマネージャは、コンテンツを集めて格納することができ、そして配信ネットワーク1(106)として示されている、配信するネットワークを介したコンテンツの配信をスケジュールできる。配信ネットワーク1(106)は、中央局から1または複数の広域局または地方局への衛星リンク伝送を含むことができる。配信ネットワーク1(106)は、無線放送、衛星放送、またはケーブル放送などの、ローカル配信システムを用いたローカルコンテンツ配信を含むこともできる。ローカルに配信されたコンテンツは、ユーザ宅の受信装置108に提供され、そのコンテンツは、その後ユーザによって探索される。受信装置108は、さまざまな形式をとることができ、セットトップボックス/デジタルビデオレコーダ(DVR)、ゲートウェイ、モデムなどとして具体化できることを認識されたい。さらに、受信装置108は、ホームネットワークのクライアント装置かピア装置のいずれかとして構成される付加的な装置を含む、ホームネットワークシステムのエントリポイントまたはゲートウェイとして機能できる。

20

30

#### 【0014】

コンテンツの第2の形式は、スペシャルコンテンツと呼ばれる。スペシャルコンテンツは、プレミアム番組、ペイパービュー方式として配信されるコンテンツか、あるいは放送アフィリエイトマネージャに提供されない映画、ビデオゲームまたは他のビデオ要素などの、コンテンツを含むことができる。多くの場合、スペシャルコンテンツは、ユーザによって要求されるコンテンツである。スペシャルコンテンツをコンテンツマネージャ110に配信できる。コンテンツマネージャ110は、例えば、コンテンツプロバイダ、放送サービス、または配信ネットワークサービスに加盟している、インターネットウェブサイトなどのサービスプロバイダとすることができる。コンテンツマネージャ110は、インターネットコンテンツを配信システムに組み込むこともできる。コンテンツマネージャ110は、別個の配信ネットワークである、配信ネットワーク2(112)を介してコンテンツをユーザの受信装置108に配信できる。配信ネットワーク2(112)は、高速ブロードバンドインターネットタイプの通信システムを含むことができる。放送アフィリエイトマネージャ104からのコンテンツも、配信ネットワーク2(112)のすべてまたは一部を用いて配信されることができ、コンテンツマネージャ110からのコンテンツも、配信ネットワーク1(106)のすべてまたは一部を用いて配信されることができ、ことに留意することが重要である。さらに、ユーザは、コンテンツが必ずしもコンテンツ

40

50

マネージャ 110 によって管理されなくても配信ネットワーク 2 (112) 経由でインターネットからコンテンツを直接取得することもできる。

【0015】

別個に配信されるコンテンツを利用するためのいくつかの適用が可能である。1つの実行可能な手法において、スペシャルコンテンツは、放送コンテンツの拡張として提供され、代替的な表示、購入および販売オプション、強調素材などを提供する。別の実施形態において、スペシャルコンテンツは、放送コンテンツとして提供されるいくつかのプログラミングコンテンツに完全に置き換えることができる。最後に、スペシャルコンテンツを放送コンテンツから完全に分離させることができ、そしてユーザが利用するのに選ぶことができる単なるメディアの選択肢にすることができる。例えば、スペシャルコンテンツは、放送コンテンツとしてまだ入手できない映画のライブラリにすることができる。

10

【0016】

受信装置 108 は、配信ネットワーク 1 および配信ネットワーク 2 の一方または両方から異なるタイプのコンテンツを受信できる。受信装置 108 は、コンテンツを処理し、そしてユーザの好みおよびコマンドに基づいてコンテンツを分離する。受信装置 108 は、音声および映像コンテンツを記録および再生するための、ハードドライブまたは光ディスクドライブなどの、記憶装置を含むこともできる。受信装置 108 の動作のさらなる詳細および格納されたコンテンツの再生と関連する特徴は、図 2 と関連して説明する。処理されたコンテンツは、表示装置 114 に提供される。表示装置 114 は、従来の 2 次元タイプの表示であってもよいし、代替として、進化した 3 次元表示であってもよい。

20

【0017】

受信装置 108 は、タッチスクリーン制御装置 116 などの第 2 のスクリーンとインタフェースをとることもできる。タッチスクリーン制御装置 116 は、受信装置 108 および / または表示装置 114 に対してユーザ制御を行うように適応され得る。タッチスクリーン制御装置 116 は、映像コンテンツを表示する能力を有することもできる。映像コンテンツは、ユーザインタフェースエントリなどのグラフィックエントリであってもよいし、または表示装置 114 に配信される映像コンテンツ部分であってもよい。タッチスクリーン制御装置 116 は、赤外線 (IR) 通信または無線周波数 (RF) 通信などの、よく知られた任意の信号伝送システムを用いて受信装置 108 とインタフェースをとってもよいし、赤外線データ協会 (IRDA) 規格、Wi-Fi、Bluetooth (登録商標) などの、標準プロトコルまたはその他の独自のプロトコルを含んでもよい。タッチスクリーン制御装置 116 の動作を以下により詳しく説明する。

30

【0018】

図 1 の例において、システム 100 は、バックエンドサーバ 118 および使用データベース 120 も含む。バックエンドサーバ 118 は、ユーザの使用傾向を分析し、そしてその使用傾向に基づいて提案を行うパーソナライズエンジンを含む。使用データベース 120 は、ユーザの使用傾向が格納される場所である。いくつかの場合、使用データベース 120 は、バックエンドサーバ 118 a の一部とすることができる。本例において、バックエンドサーバ 118 (ならびに使用データベース 120) は、システム 100 に接続されていて、配信ネットワーク 2 (112) を介してアクセスされる。

40

【0019】

図 2 については、受信装置 200 の実施形態のブロック図が示されている。受信装置 200 は、図 1 で説明した受信装置と同様に動作でき、そしてゲートウェイ装置、モデム、セットトップボックス、または同様の通信装置の一部として含むことができる。図示した装置 200 を、音声装置または表示装置を含む、他のシステムに組み込むこともできる。いずれにしても、そのシステムの動作を完了するのに必要ないくつかのコンテンツは、当業者には周知であるので、簡潔にするために図示していない。

【0020】

図 2 に示した装置 200 において、コンテンツは、入力信号受信機 202 によって受信される。入力信号受信機 202 は、無線、ケーブル、衛星、Ethernet (登録商標)

50

)、光ファイバーおよび電話線ネットワークを含む、いくつかの実行可能なネットワークのうちの1つを介して提供される受信信号、復調信号および復号信号に使用されるいくつかの周知の受信機回路のうちの1つであってよい。所望の入力信号は、制御インタフェースまたはタッチパネルインタフェース222を介して提供されるユーザ入力に基づいて、入力信号受信機によって選択および識別され得る。タッチパネルインタフェース222は、タッチスクリーン装置のインタフェースを含むことができる。タッチパネルインタフェース222は、セルラー電話、タブレット型コンピュータ、マウス、高性能のリモートコンピュータなどとインタフェースをとるよう適用され得る。

#### 【0021】

復号された出力信号は、入力ストリームプロセッサ204に提供される。入力ストリームプロセッサ204は、最終的な信号選択および信号処理を実行し、そしてコンテンツストリームの音声コンテンツから映像コンテンツを分離することを含む。音声コンテンツは、圧縮デジタル信号などの受信形式からアナログ波形信号に変換する音声プロセッサ206に提供される。アナログ波形信号は、音声インタフェース208に提供され、そしてさらに表示装置または音声増幅器に提供される。代替として、音声インタフェース208は、高解像度マルチメディアインタフェース(HDMI(登録商標))ケーブル、またはソニー/フィリップスデジタル相互接続フォーマット(SPDIFF)経由などの、音声インタフェースを用いて、デジタル信号を音声出力装置または表示装置に提供できる。音声インタフェースは、スピーカの1または複数のセットを駆動する増幅器を含むこともできる。音声プロセッサ206は、音声信号を記憶するために必要な変換も任意に実行する。

10

20

#### 【0022】

入力ストリームプロセッサ204からの映像出力は、映像プロセッサ210に提供される。映像信号は、いくつかの形式のうちの1つであってよい。映像プロセッサ210は、入力信号形式に基づいて、映像コンテンツの変換を必要に応じて行う。映像プロセッサ210は、映像信号を記憶するために必要な変換も任意に実行する。

#### 【0023】

記憶装置212は、入力時に受信した音声および映像コンテンツを格納する。記憶装置212は、コントローラ214の制御下で、さらに例えば、早送り(FF)および巻き戻し(Rew)のような、ユーザインタフェース216および/またはタッチパネルインタフェース222から受信したナビゲーション命令などの、コマンドに基づいて、後で識別および再生ができるようにさせる。記憶装置212は、ハードディスクドライブ、静的RAM(SRAM)または動的RAM(DRAM)などの、1または複数の大容量集積電子メモリであってもよいし、またはコンパクトディスク(CD)ドライブまたはデジタルビデオディスク(DVD)ドライブなどの、交換可能な光ディスク記憶システムであってもよい。

30

#### 【0024】

入力または記憶装置212のいずれかを発信元とする、映像プロセッサ210によって変換された映像信号は、表示インタフェース218に提供される。表示インタフェース218はさらに、表示信号を上記のタイプの表示装置に提供する。表示インタフェース218は、赤-緑-青(RGB)などのアナログ信号インタフェースであってもよいし、HDMI(登録商標)などのデジタル信号インタフェースであってもよい。以下により詳しく説明するように、表示インタフェース218は、探索結果を3次元グリッドで提示するさまざまなスクリーンを生成することを認識されたい。

40

#### 【0025】

コントローラ214は、バス経由で装置200のいくつかのコンポーネントに相互接続され、そのコンポーネントは、入力ストリームプロセッサ202、音声プロセッサ206、映像プロセッサ210、記憶装置212、およびユーザインタフェース216を含む。コントローラ214は、入力ストリーム信号を記憶装置に記憶するまたは表示するための信号に変換する変換プロセスを管理する。コントローラ214は、格納されたコンテンツの識別および再生も管理する。さらに、以下により詳しく説明するように、コントローラ

50

214は、コンテンツの探索、および格納されるか、上記の配信ネットワーク経由で配信されるいずれかのコンテンツを表現するグリッド表示の作成および調整を実行する。

【0026】

コントローラ214は、コントローラ214の情報および命令コードを格納するために、制御メモリ220（例えば、RAM、SRAM、DRAM、ROM、プログラム可能ROM（PROM）、フラッシュメモリ、電氣的プログラム可能ROM（EPROM）、電氣的消去可能プログラム可能ROM（EEPROM）などを含む、揮発性または不揮発性メモリ）にさらに結合される。制御メモリ220は、コントローラ214の命令を格納できる。制御メモリは、コンテンツを包含するグラフィック要素などの、要素のデータベースも格納できる。そのデータベースは、グラフィック要素のパターンとして格納され得る。代替として、制御メモリは、グラフィック要素を識別またはグループ化された記憶場所に格納し、そしてグラフィック要素に関連するさまざまな情報部分の記憶場所を識別するアクセスまたは位置テーブルを使用できる。グラフィック要素の記憶に関連する付加的な詳細を以下に説明する。さらに、制御メモリ220の実装は、単一メモリ装置または代替として、共有または共通メモリを形成するのに通信可能に接続または互いに結合された2以上のメモリ回路などの、いくつかの実行可能な実施形態を含むことができる。さらにまた、そのメモリは、大規模回路におけるバス通信回路部などの、他の回路に含まれ得る。

【0027】

図3については、映像番組の時間軸での模範的なオンスクリーン表示（OSD）300が線310によって表現されている。ユーザは、時間軸310に沿った第1のポイント320を開始時間として選択し、そのポイントに沿った第2の時間330を停止時間として選択する。これらのポイントは、いくつかのやり方でユーザによって決定または選択されることができる。図示したように、ユーザは、オンスクリーンの時間軸上で第1の時間および第2の時間を選択できる。映像フレーム340を開始し、および映像フレーム350を停止するグラフィック表現は、ユーザが所望の開始時間および停止時間を決定する際の助けとなるように示される。代替として、ユーザは、番組の所望のポイントが表示されるまで、番組を単に早送りまたは巻き戻しすればよい。所望のポイントにおいてユーザは、映像内のポイントを開始時間として選択するリモート制御のボタンを押すことができる。同様に、ユーザは、所望の停止ポイントまで早送りし、そしてリモート制御のボタンを選択することができる。停止時間の選択中、クリップの長さなどに関する情報をユーザに表示できる。情報が選択された後、少なくとも番組情報と開始および停止時間とは、ネットワークまたはインターネット上で共有することができるデータとして格納される。

【0028】

ユーザは、タブレット型PCまたはスマートフォンなどにあるような、タッチスクリーンのピンチジェスチャを用いて映像の音声を選択することもでき、そこにおいて開始および停止時間が映像の時間軸上で同時に選択される。スクリーンへの投げ込みなどの、いくつかの二次的なジェスチャを使用して、ネットワーク、またはフェイスブック、imdb、netなどの、ソーシャルネットワーク上でコンテンツを即座に共有できる。

【0029】

代替として、ユーザは、いくつかの開始および停止ポイントを選択して、いくつかの映像セグメントをつなぎ合わせることも可能である。そのデータのすべてを、ユーザがメタデータファイルなどの、単一の情報カプセルによって共有して、第2のユーザが、実映像データを共有しなくても第2のユーザの場所で所望の一連の映像を再生できるようにする。

【0030】

データファイルのコンテンツおよびコンテキストを記述することによってデジタルデータを記述するのにメタデータを使用することができる。その結果、元データ/ファイルの品質が大幅に向上する。例えば、ウェブページは、ページに書かれている言語、ページを作成するのに使用されたツール、およびその内容の詳細ページの進み方を指定するメタデータを含むことができるので、ブラウザがユーザの体験を自動的に向上できるようにさせ



る。メタデータまたはメタコンテンツは、データに関する情報、即ち、データの作成手段、データの用途、作成した日時、データの制作者または作者、データが作成されたコンピュータネットワーク上の配置、使用された規格、および一曲の基本情報などを提供する。例えば、デジタル画像は、その画像が作成された時のピクチャの大きさ、色深度、画像解像度、およびその他のデータを記述するメタデータを含むことができる。テキスト文書のメタデータは、その文書が書かれた時の文書の長さ、作者名、および文書の要約に関する情報を包含できる。

#### 【0031】

放送産業において、メタデータは、クリップまたはプレイリスト名、持続時間、タイムコードなどを用いてメディアを識別し、映像コンテンツの品質に関する注記、人気度、ディスクリプションを用いてコンテンツを記述し、および/またはメディアをソートするまたは映像コンテンツを簡単に素早く見つけることができるメタデータを用いてメディアを分類するように、音声および映像放送メディアにリンクされている。

#### 【0032】

付加的には、ユーザは、選択した時間軸を第2のユーザに送信する前に、その時間軸をさらに編集することができる。例えば、ユーザは、映像の時間軸をピンチ技術で編集することが可能であり、その技術において、コマーシャルは、番組の時間軸をピンチすることによって削除され、コマーシャルセグメントは、番組の時間軸からグラフィカルに「削除」されるであろう。そうして番組の時間軸は、短縮されるが、その番組をそのまま表現するであろう。同様に、コマーシャルが時間軸に再度現れるように、番組のプル操作が可能である。その後そのコマーシャルが見られるであろう。ユーザは、示された宣伝に関する情報をさらに得るために第1のコマーシャルを表現している領域をタップ操作することが可能である。この操作によって、ユーザは、以前に見たかもしれないものに関する情報を得るであろう。典型的には、ある人がPVRを使用している場合、宣伝を再度表示するために番組を巻き戻すであろう。このグラフィックインタフェースによって、視聴者は、トリックプレイ機能をいじり回すことなく、関心のあるものに「ジャンプ」または選択することができるであろう。

#### 【0033】

データの伝送において、記述されたさまざまなメディア資産を示すメタデータを送信することができ、タイムコードは、そのツールを使用して示されたさまざまな関心のポイントを示す。代替として、ユーザは、後書きなどの、自由に入手できるクリップ部分を選択し、そしてクリップの組み合わせまたはクリップ部分を示すデータをシステムの他のユーザに送信することが可能である。ネットワーク上で入手可能なコンテンツの場所を示すメタデータも格納されるであろう。第2のユーザがコンテンツにアクセスできる場合、第2のユーザは、第1のユーザが編集したシーケンスをビューすることができるであろう。

#### 【0034】

編集されたクリップおよび共有/ビューの数に関する情報をクライアントプロバイダに送り返して、ユーザが最も所望のクリップと見なされるものを実時間フィードバックすることが可能である。この情報を宣伝などに使用することが可能である。サービスプロバイダおよび/またはコンテンツプロバイダも、推薦をトラックして、購入につなげることができる。

#### 【0035】

サービスプロバイダは、映像番組から映像部分のプレイリストを作成するこのような能力を使用して、視聴者が、自分達で使用するのに最も適切な映像編集を選択できるようにすることもできる。例えば、ドキュメンタリーにおいて、ユーザが30分間のドキュメンタリーを望んでいる場合、2時間のドキュメンタリーのうちの最も重要な30分間を一つにつなげて、最も不要な90分間を省くことが可能である。これによって、ユーザが、すべてのコンテンツを見るのを許可しない時間的制約があるコンテンツを見るのが可能になるであろう。付加的には、映像セグメントを重要度の順にランク付けすることが可能であり、ユーザは、コンテンツを見るのに利用できる時間量を示すことが可能であり、編集

10

20

30

40

50

された番組リストを、その利用できる時間量に収まる最も重要なセグメントのみを含むように生成することが可能である。

【0036】

付加的には、あるコンテンツが、映像セグメントの音楽などの共有に利用できない場合、システムプロバイダは、その映像のセグメントが開始・停止制限内に選択されることを阻止できる。クリップを作成することができる領域、および無許可の音楽が、禁じられたクリップに入っている領域などの、クリップを作成することができない領域を定義することができる。

【0037】

付加的には、サービスプロバイダおよびコンテンツプロバイダは、ユーザが、すべてのコンテンツへのアクセスを失った後に、選択した映像ストリームイベントの使用を保持するのを許可できる。例えば、ユーザは、オンデマンドで送信された映画の中で気に入った4分間を選択してアクセスを保持できる。この開始・停止コンテンツのデータは、そのシステムに格納され、そして気に入った4分間へのアクセスは、ペイパービューイベントまたはオンデマンド映像などの、コンテンツへのアクセスが失効した後でも保持される。

【0038】

図4については、本発明に従った方法の動作の模範的な実施形態の状態図400が示されている。あるやり方において、ユーザは、映像編集プロセスを開始するために、410において編集サブルーチンを開始する。その装置は、以前に説明したプロセスを通じてユーザに案内するために、オンスクリーン表示を表示できる。ユーザは、420において映像セグメントの開始時間を選択する。ユーザは、430において映像セグメントの停止時間を選択する。ユーザは、440において、以前に説明したような、所望の付加的な任意の編集を実行する。ユーザは、開始時間、停止時間、および編集を任意の順序で反復的に変更できることに留意されたい。ひとたび編集が完了すると、ユーザは、450において編集を確認する。装置は、開始時間、停止時間、および付加的な編集情報をコンパイルし、その情報をメタデータ460と組み合わせて、編集された具体的なコンテンツ、および/またはそのコンテンツの位置をネットワークまたはインターネット上に示す。このデータはその後、470において電子メール、テキスト、または他の周知の通信方法を経て第2のユーザに送信される。ひとたび第2のユーザがデータを受信し、そしてデータの再生を開始すると、第2のユーザ装置は、正確に映像コンテンツを識別し、開始時間に表示を開始し、停止時間に表示を終了し、そして第1のユーザの選択と一致したやり方で映像を編集する。

【0039】

図に示した要素は、ハードウェア、ソフトウェア、またはその組み合わせによるさまざまな形に実装されてよいことを理解されたい。好適には、これらの要素は、適切にプログラムされた1または複数の汎用装置のハードウェアとソフトウェアとの組み合わせにおいて実装され、その装置は、プロセッサ、メモリおよび入力/出力インタフェースを含むことができる。

【0040】

本説明は、本開示の原理を示す。従って、本明細書に明示的に説明されていないが、開示した原理を具体化し、且つ本発明の精神および範囲に含まれるさまざまな構成を考案できるであろうことが当業者には認識されよう。

【0041】

本明細書に列挙したすべての例および条件付きの言葉は、開示された原理と発明者による技術の推進に寄与する概念とを読み手が理解する際の助けとなる情報提供を意図するものであり、そのように具体的に列挙した例および条件に限定されないものと解釈されるべきである。

【0042】

さらに、列挙した原理、態様、および開示された実施形態ならびにその具体例の本明細書のすべての記述は、その構造的同等物と機能的同等物との両方を網羅することを意図す

10

20

30

40

50

る。付加的には、そのような等価物は、現在周知の等価物ならびに将来開発される等価物、即ち、構造に関係なく同じ機能を実行するように開発される任意の要素の両方を含むことを意図する。

【0043】

従って、例えば、本明細書に提示されたブロック図は、本開示の原理を具体化する実例となる回路の概念の見方を表すことが当業者には理解されよう。同様に、任意のフローチャート、フロー図、状態遷移図、擬似コードなどは、さまざまなプロセスを表し、そのプロセスは、コンピュータ可読媒体で実質的に表されるので、コンピュータまたはプロセッサによって実行されることができ、そのようなコンピュータまたはプロセッサが明示的に示されているか否かを問わないことが認識されよう。

10

【0044】

図で示されたさまざまな要素の機能は、専用ハードウェアならびに適したソフトウェアと協働するソフトウェアを実行する能力があるハードウェアの使用を通じて提供され得る。プロセッサによって提供される場合、その機能は、単一の専用プロセッサによって、単一の共有プロセッサによって、またはその一部を共有できる複数の個々のプロセッサによって提供され得る。さらに、用語「プロセッサ」または「コントローラ」の明示的な使用は、ソフトウェアを実行する能力があるハードウェアに限定して言及するものと解釈されてはならず、デジタル信号プロセッサ(「DSP」)ハードウェア、ソフトウェアを格納するためのリードオンリーメモリ(「ROM」)、ランダムアクセスメモリ、および不揮発性ストレージを暗示的に含むことができるが、これらに限定されない。

20

【0045】

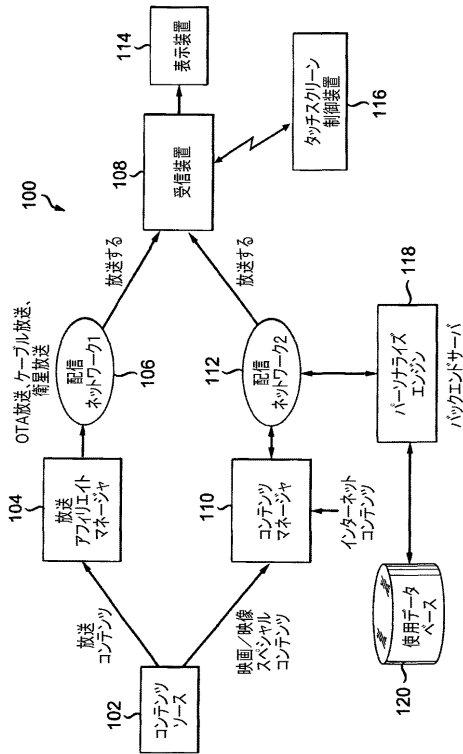
従来型および/またはカスタム型の他のハードウェアも含むことができる。同様に、図に示した任意のスイッチは、単に概念的なものである。それらの機能は、プログラムの動作を通じて、専用論理を通じて、プログラム制御と専用論理とのインタラクションを通じて、または手動でも実行されてよく、特定の技術は、コンテキストからより具体的に理解されるように実装者が選択可能である。

【0046】

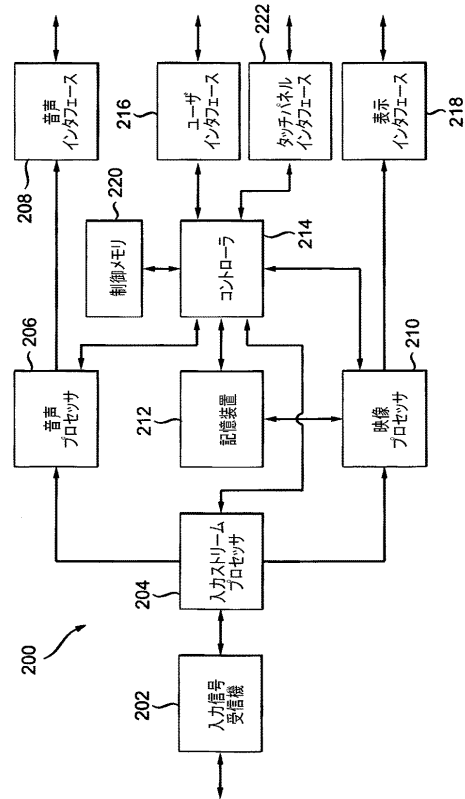
本開示の技術が組み込まれた実施形態を本明細書に詳しく説明したが、当業者は、この技術をさらに組み込む他の多くの異なる実施形態を容易に考案することができる。主スクリーンと二次的スクリーンとの間でコンテンツを渡すための方法およびシステムの好適実施形態(実例にすることを意図とし、これらに限定されない)を説明したが、変更および変形形態は、上記の技術に照らして当業者によって行われ得ることに留意されたい。

30

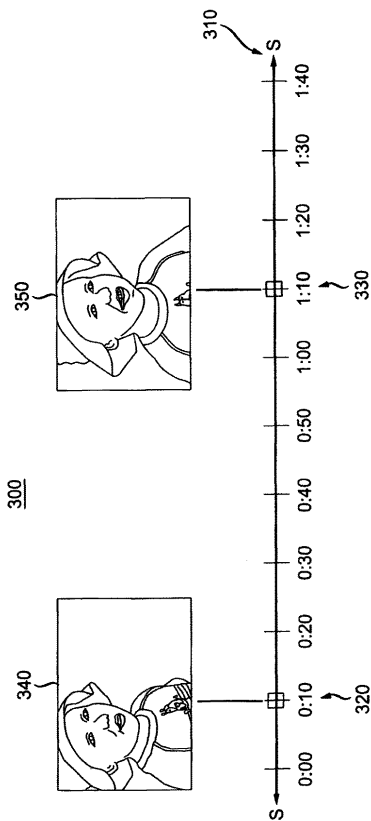
【 図 1 】



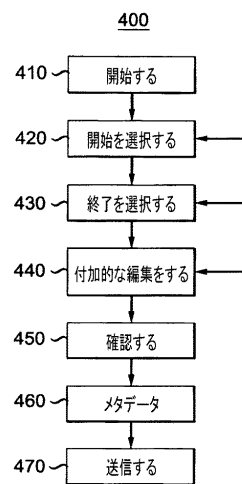
【 図 2 】



【 図 3 】



【 図 4 】



## 【国際調査報告】

## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No

PCT/US2011/065093

## A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

INV. H04N21/4788 H04N21/84 H04N21/845 H04N21/472  
ADD.

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

## B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)  
H04N

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practical, search terms used)

EPO-Internal

## C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	EP 1 154 647 A2 (NEC CORP [JP]) 14 November 2001 (2001-11-14) abstract; figures 2a,2b,3 [0006]-[0008], [0010], [0023], [0024], [0030]-[0040], [0044]-[0048], [0051]-[0055], [0059]-[0066], [0068]-[0069] -----	1-20
X	WO 2006/115504 A1 (THOMSON LICENSING [FR]; DERRENNBERGER MIKE ARTHUR [US]; TAZINE NOUR-EDD) 2 November 2006 (2006-11-02) [0003], [0007], [0021]-[0026] -----	1-5, 8-12, 15-18,20
X	US 5 937 136 A (SATO MASAO [JP]) 10 August 1999 (1999-08-10)  column 1, line 40 - column 2, line 16 ----- -/--	1-4, 8-11, 15-18,20

☒ Further documents are listed in the continuation of Box C.☒ See patent family annex.

## \* Special categories of cited documents :

\*A\* document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

\*E\* earlier document but published on or after the international filing date

\*L\* document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

\*O\* document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

\*P\* document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

\*T\* later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

\*X\* document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

\*Y\* document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art.

\*Z\* document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search

27 March 2012

Date of mailing of the international search report

04/04/2012

Name and mailing address of the ISA/

European Patent Office, P.B. 5818 Patentlaan 2  
NL - 2280 HV Rijswijk  
Tel. (+31-70) 340-2040,  
Fax: (+31-70) 340-3016

Authorized officer

La, Valérie

## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No

PCT/US2011/065093

C(Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	EP 1 054 564 A2 (SONY CORP [JP]) 22 November 2000 (2000-11-22) [0001], [0006]-[0009], [0013], [0076] -----	6,7,13, 14

**INTERNATIONAL SEARCH REPORT**

Information on patent family members

International application No

PCT/US2011/065093

Patent document cited in search report	Publication date	Patent family member(s)	Publication date
EP 1154647	A2	14-11-2001	EP 1154647 A2 14-11-2001
		JP 2001285806 A	12-10-2001
		US 2002054077 A1	09-05-2002
-----			
WO 2006115504	A1	02-11-2006	CN 101167134 A 23-04-2008
			EP 1878019 A1 16-01-2008
			JP 2008537439 A 11-09-2008
			KR 20080010394 A 30-01-2008
			US 2009052860 A1 26-02-2009
			WO 2006115504 A1 02-11-2006
-----			
US 5937136	A	10-08-1999	JP 3752298 B2 08-03-2006
			JP 9270992 A 14-10-1997
			US 5937136 A 10-08-1999
-----			
EP 1054564	A2	22-11-2000	EP 1054564 A2 22-11-2000
			EP 2230847 A1 22-09-2010
			JP 4378576 B2 09-12-2009
			JP 2000333154 A 30-11-2000
			US 8108886 B1 31-01-2012
			US 2011131608 A1 02-06-2011
-----			

## フロントページの続き

(51)Int.Cl.

F I

テーマコード(参考)

H 0 4 N 5/91

Z

(81)指定国 AP(BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), EP(AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KM, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN

(特許庁注: 以下のものは登録商標)

## 1. フェイスブック

(72)発明者 リー ダグラス シャルツァー

アメリカ合衆国 9 1 5 0 2 カリフォルニア州 バレンシア マテル ロード 2 5 9 1 0

Fターム(参考) 5C053 FA14 FA23 FA24 GB06 HA29 JA22 LA06 LA11 LA15

5C164 MB13P UB10S UC15P UD63P